

江南市青少年問題協議会（兼 江南市少年センター運営協議会）

開催年月日 平成29年7月5日（水）

場 所 江南市役所 3階 第3委員会室

出席者	会 長	澤 田 和 延
	委 員	田 中 耕太郎
	委 員	中 島 政 彦
	委 員	岡 村 直 樹
	委 員	金 森 稔
	委 員	藤 井 勝 利
	委 員	青 山 佳 代
	委 員	江 口 仁 美
	委 員	尾 関 育 男
	委 員	中 山 栄
	委 員	滝 邦 夫
	委 員	鷹 見 孝 子
	委 員	長谷川 芳 雄
	委 員	鈴 木 敬 子
	委 員	山 崎 博 征
	委 員	鈴 木 みどり

欠席者	委 員	伊 藤 直（代理 岩田芳尚）
	委 員	藤 岡 和 俊
	委 員	丹 羽 義 嗣
	委 員	小 澤 弥 生

説明のため出席した職員

	教 育 長	村 良 弘
	教 育 部 長	菱 田 幹 生
	教育課長兼少年センター所長	稲 田 剛
	教育課主幹	仙 田 隆 志
	少年センター相談員	白 井 優 子
事務職員	教育課副主幹	横 川 幸 哉
	教育課主事	大 橋 潤 一
	教育課主事	山 田 淳 子

傍聴者数 なし

次 第

1 会長挨拶

2 議題

- (1) 副会長選出について
- (2) 平成28年度青少年健全育成に関する事業の報告について
- (3) 平成29年度青少年健全育成に関する事業の計画について
- (4) 意見交換

3 その他

午後1時30分 開 会

事務局 お待たせいたしました。皆様方におかれましては、ご多用のところ、ご出席を賜り、誠にありがとうございます。私は、本日の進行を努めさせていただきます、教育部長の菱田幹生と申します。どうぞ、よろしくお願いいたします。

会議に入ります前に、ご案内をさせていただきます。

平成26年4月1日から、江南市市民参加条例が制定されたことに伴い、原則、会議の開催の事前公表、会議の公開、会議録の公表が義務付けられております。会議録の公表につきましては、委員の皆さまの積極的な意見を妨げることがないように、発言者の区分を、会長、委員、事務局程度としてまいりたいと考えており、会議録を公表する前に、発言の内容が適切に表現されているのか、事前に委員の皆さまにご確認いただきたいと考えておりますのでよろしくお願い申し上げます。

それでは、お手元資料の14・15ページをお願いします。

地方青少年問題協議会法、江南市青少年問題協議会条例、江南市少年センターの設置及び運営に関する規則、それぞれの抜粋を掲げておりますので、ご参照いただきますよう、お願い申し上げます。

これらにより、「会長は、市長をもって充てる」また、「委員は、市長が委嘱する」と規定されております。

皆様、お一人お一人に委嘱状をお渡しするのが本意ではございますが、お席への配付をもちまして、委嘱状の交付とさせていただきますので、よろしくお願いいたします。資料の15ページに委員名簿を掲げておりますので、ご参照いただきますようお願い申し上げます。

なお、任期につきましては、平成29年6月1日から平成31年5月31日までの2年間となりますので、よろしくお願い申し上げます。

それでは、ただ今から、江南市青少年問題協議会 兼江南市少年センター運営協議会を開会いたします。

はじめに、会長であります「澤田 和延 江南市長」より、ご挨拶を申し上げます。

市長 (市長 挨拶)

事務局 2.の議題に入らせていただきます。
規定により、議長は会長が務めることとなっております。以降、澤田会長に、議事の進行をお願いいたします。

会長 それでは、議題に入らせていただきます。
議題（1）の副会長の選出について、でございます。
どのように選出したらよろしいでしょうか。

(議長一任の声あり)

会長 ただいま、議長一任のご発言がございましたが、議長より指名させていただいてよろしいでしょうか。

(異議なしの声あり)

会長 それでは、江南市小中学校長会代表の 金森 稔 (かなもり みのもる) 委員に副会長をお願いしたいと思いますが、これに、ご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

ご異議なしと認めます。副会長は江南市小中学校長会代表の 金森 稔 委員とさせていただきます。
金森 委員におかれましては、これより、副会長席へお移りいただきまして、ご挨拶をお願いいたします。

副会長 (金森 副会長 挨拶)

会長 ありがとうございます。

会長 次に、議題（2）平成 28 年度青少年健全育成に関する事業の報告について、事務局より説明をお願いします。

(事務局説明)

会長 内容につきまして、何かご質問は、ございませんでしょうか。

(「ありません」と呼ぶ者あり)

会長 内容につきまして、何かご質問は、ございませんでしょうか。

会長 ご質問もないようですので、次に、議題(3)平成29年度青少年健全育成に関する事業の計画について、事務局より説明をお願いします。

(事務局説明)

会長 内容につきまして、何かご質問は、ございませんでしょうか。

(「ありません」と呼ぶ者あり)

会長 質疑もないようですので、(3)「平成29年度青少年健全育成に関する事業計画(案)について」ご承認をいただけますでしょうか。

(拍手)

ありがとうございます。(3)「平成29年度青少年健全育成に関する事業計画(案)」は原案のとおり、ご承認いただきました。次に、(4)意見交換に移ります。各委員の皆様におかれましては、現在、それぞれのお立場でご活躍をいただいているところでございます。ご意見やお気づきの点などがございましたら、この機会をもって情報交換の場といたしたいと思えます。何かございませんでしょうか。

委員 下校見守り活動をしていた時の出来事です。15時10分頃、自宅付近を通った女の子の後ろを追いかけるように、緑色のパーカーを着た見知らぬ男が走って通り過ぎた。その後16時35分に江南市の「あんしん・安全ねっと」に、布袋下山で7時30分に緑色のパーカーを着た男の不審者情報があった。発生から9時間経っていた。その後女の子の安全を確認したが、メール情報が遅いと感じた。また、不審者を発見したらどう対応すればいいのか。

事務局 「あんしん・安全ねっと」の配信メールですが、まず事件発生後保護者

から学校が相談を受け、内容により警察に通報し、ファックスで江南市教育委員会に届きます。それを受けて「あんしん・安全ねっと」でメール配信となります。情報が入り次第メール配信をしているのですが、時間短縮につきましては、検討をしたいと思います。

次に不審者に気付いた場合ですが、警察に相談するのがいいと思われませんが、警察関係の方にお伺いしたいと思います。

委員 メールの件について、現在警察でもメール配信をしている。子供達にありがちなこととして、朝事件に巻き込まれても、先生に話すタイミングが遅い場合があり、そういった場合には時間がかかってしまう。

次に不審者を見かけたら、110番通報をして頂きたい。名前などは伏せて、地域課がパトロールをして確認して対応している。また、発生した場所が分からなくても携帯電話の位置情報で分かるようになっている。

会長 あやしい状況であれば、迷わず110番通報をお願いします。

委員 布袋地区の少年補導活動を尾北高校の先生と一緒にしている。小・中学校の内容は「あんしん・安全ねっと」を通じて知る事が出来るが、高校の情報も早くもらえるといい。尾北高校と布袋中学校は場所的に近いので連携が出来ればいいと思う。

事務局 市内の小・中学校の不審者情報は、市内の高等学校、私立幼稚園、保育園などにファックスでしています。ただ、高等学校での不審者情報の連絡が、江南市教育委員会に入るようには確立されていません。今後の検討課題として働きかけていきたいと思います。

会長 「あんしん・安全ねっと」については、できるだけ早い段階で伝達するよう心掛けていきたいと思います。

委員 宮田中学校区で少年補導の活動をしている。10年前に「サポート宮田」を立ち上げて、地域を巻き込んで活動してきた結果、補導される子供も減ってきて、落ち着いて授業を受けている。今後も地域ぐるみで活動していきたい。

委員 北部中学校区で少年補導の活動をしている。学校の先生方がよく子供達を見ていて指導をされているので、北部中学校区も落ち着いていると思う。学校のホームページを見てもそう思う。

委員 西部中学校区で少年補導の活動をしている。自転車置き場の自転車のシ

ールで、どこからきている子か確認しながら先生と活動している。子供達に一声をかける事が大事だと思うので、今後もやっていきたいと思う。

委員 毎年、12月4日～12月10日まで人権週間となっている。今年度もその期間中、またその前後で市内10校の小学校、中学校1校、保育園6園で人権教室を実施する。法務省より、「今年は中学校の人権教室を重視し力を入れてほしい」との申し出があった。「命を大切にすること・みんなと仲良くすること」などを歌、DVD、絵本、人権カルタ、人権作文、人権講話から学んでもらう予定。

また、11月に江南市文化会館で行われる江南市消費生活展で、啓発活動と啓発物品の配布を実施する。人権への理解を伝えるべく努めていきたいと思う。

委員 今年江南青年会議所では、青少年教育に重点をおいて、「子供達の未来力をつける」として、7月4日に古知野北小学校の道徳の授業で、江南青年会議所メンバーが子供達にあいさつの大切さを伝えた。

先生と生徒のような縦の関係ではなくて、近所の大人との斜めの関係を築いて、子供達に未来を切り開く力をつけていければと思う。地域の人達とのコミュニケーションがとれていれば、犯罪が防げるのではないかと思う。また、8月に市内の子供達とのキャンプを予定している。

委員 医療機関に従事しているが、10代の方の妊娠、出産に立ち会う件数が、年間5件から10件ほど増えている。保健センターと連携を取りながら若年時の出産、育児のサポート体制を築いている。地域の方とも連携を取りながら、10代の育児を支えていければと思う。

委員 保護司の方と一緒に、罪を犯した子供達を孤独にさせない、再犯を防ぐ子育てを支援して、罪を犯させない体制を下の方から構築していこうと活動をしている。江南市主導で「より良い子育てをしていくためには」の研修会を今年9月に市民文化会館で実施予定。

委員 少年補導委員の方からいじめの件数が減少している、最近あまり問題がなくなってきたと伺ったが、朝の通勤風景から、見守りの方が子供達とたくさんあいさつをしているのがみられ、日々の活動の積み重ねによるものだと思い、素晴らしいと感じた。

委員 活動方針の7つの重点事項に「あいさつ運動」とある。犬山市に仕事で行った時は、大人から子供まで、皆があいさつをしていた。しかし、江南市では、自転車で通り過ぎる人に対して児童があいさつしたら、「ふざけ

んな」と言われたと「あんしん安全ネット」で見かけた。誰とでもあいさつすることはいい事だが、こういったことがあると、子供たちは声を出しづらくなってしまう。児童・生徒に対して、どのようにケアや指導しているか教えてほしい。

教育長 基本的には地域でのあいさつを推進している。一方で見知らぬ人から声を掛けられた時の子供達の対応は難しい部分がある。そのまま対応してしまい、事件に巻き込まれてしまうという可能性もあり、学校でも対応に苦慮している。

現実問題として、今おっしゃられたようなケースもあるかもしれないが、教育委員会の姿勢としては、あいさつは重要なコミュニケーションであり、大切にしているということをご理解いただきたい。

委員 小学校全体的に落ち着いて生活している。布袋北小学校区では不登校児童は減少している。一方で発達障害の児童が増えている。いじめは、トラブルが無い訳ではないので、早期発見でいじめに繋がらない段階で、問題を解決している状況である。登下校でスクールガードの方が高齢化で減少しているため、募集しているがなかなか来てもらえない。あいさつの声をもっと大きく出来るように指導していきたい。

委員 公立の先生方は多忙で、クラブ活動の指導、生活指導、進路指導等全てやらなければならない状況にあり、早急に解決されるべき問題だと思う。スクールソーシャルワーカー、スクールガード、スクールサポーターなど地域の方々の力を借りないとどうしようもないと思う。

私立の教員は、労働基準法により賃金が支払われるため、時間外の勤務代が高い。朝の立ち番、土曜・日曜の部活動等にも賃金を払わなければならないので、活動が制限されるのも問題である。一方で公立の先生は休日出勤でもお弁当も出ない状況にある。同じ教員で同じ仕事をしているのだから、同じ法律で動かなければいけないのに、公立と私立で違うのは、国全体で見直すべき問題だと思う。江南市として、スポーツを指導できる人材バンクを作って、学校の部活動を支援して欲しい。

委員 高校も落ち着いている。この時期にベテランの教員が生徒指導の経験を若い先生にしっかり伝える事が大事である。悪いことが無ければいいのではなくて、自分達でより良い社会を作っていくんだという自覚を、生徒達に持たせることができればいいと思う。そのためには、地域との繋がりを持って、情報交換をしながら、より良い世代を作っていく生徒を育てたいと思っている。

委員 「どんな些細な事でも目の前の事に全力で取り組んでいく」それが布袋中学校の伝統になっている。学校の三本柱という事で、あいさつ・歌声・清掃がある。清掃の部分で、3年生が1年、2年生に無言で能率的な清掃の仕方を指導し、定着化させていくことを、新しい布袋中学校の伝統にしようと頑張っている。

委員 いじめや対教師暴力の大きな事例は今のところ無く、落ち着いた地域である。江南市、岩倉市、大口町は平穏なサイクルにある。悪いサイクルにならないように、先生、地域の方と共にアンテナ立てて、早め早めの対応していきたい。

委員 一宮市は中学校の朝の部活動はしていないと思うが、市町によって違うのか。

教育長 部活動は学校運営の一つなので、各学校長の決定により変わる。ただし江南市では、教育委員会と校長会で協議した上で、朝の部活動を週1日は休むこととする予定である。時間は7時15分頃から30分程とし、子供達の健康、教員の多忙化等に注意しながら進めていきたいと考えている。

先ほど話にも出てきたとおり、落ち着いている時期だからこそ、危機感を持ちながら取り組まなければならない、積極的な生徒指導が必要であり、校長会等でも取り上げさせていただいている。

地域で学校を支えていくという点では、本年度から西部中学校・古知野西小学校において、地域と一緒に学校づくりをしていくという考えを基に、江南市コミュニティ・スクールをスタートさせ、段階的に、来年度は北部中学校、草井小学校、古知野北小学校、その後、他の10校は31年度から設置を予定している。より地域の方に、学校づくりに関わって頂ければいいと考えている。

江南市児童生徒サミットを4年目になる今年も開催する予定。過去3年、各小・中学校から代表が2名ずつ集まって、色々な問題を協議する場を用意させて頂いた。その場での話し合いだけでなく、それぞれの学校で事前に取り組みをしてきているので、子供達全体が意識化を測っていくことができていると感じている。昨年度は「いじめゼロ宣言」という内容で協議している。生徒全員が議論をすることによって、みんなでいい学校にしていこう、いい仲間づくりをしていこうという考えが生まれて来ていると思う。

江南市は、部活動指導員として19の方がそれぞれ中学校の部活動の指導に携わって頂いている。今年4月から江南スポーツクラブが誕生し、ノウハウのある方々が見えるので連携も必要であると考えている。

常々、校長会等でもお伝えしているが、先生方には、「我が子にしてほ

しいように、児童・生徒に接してほしい」と伝えている。子供同士でのいじめについては減ってきていると思うが、教員の言葉によって子供が不安を感じ、学校嫌いになってしまうケースもある。教員の言動については厳しくしていかなければならないと感じている。

会長 これにて、(4)意見交換については終わらせていただき、3.その他に移ります。事務局から何かありますか。

事務局

【報告事項】横田教育文化事業弁論大会の開催案内

会長 以上をもちまして、本日の議題はすべて終了いたしました。皆様方のご協力により、無事に、議事進行を終えることができました。ありがとうございました。それでは、この後の進行につきましては、事務局へお返しします。

事務局

皆様方には、慎重審議を、また、貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。いただきましたご意見・ご助言につきましては、大切にさせていただきます。今後の活動をより充実させるために、活かしてまいりますので、よろしくお願いいたします。これをもちまして、江南市青少年問題協議会及び江南市少年センター運営協議会を閉会いたします。ありがとうございました。

午後2時55分 閉 会